

啓伸塾便り

1月号(睦月)
January

基礎学力を重視する学習塾
啓伸塾
ただ今、冬の新入塾生募集中

入試を見据えた勉強法は！

中学二年のみならず、そろそろ志望校を考えましょう。今、三年生の先輩は志望校決定の最終段階にいます。一年後は自分です。その姿をしかりと見て志望校を意識してください。志望校を決める基準は、高校を卒業後に何をやるかです。しかし、そんな理想的な基準で志望校を決定することはなかなかできません。

それでは、どんな方法があるか。例えば、高校でも部活を頑張りたいから、校舎がきれいだから、制服がかわいいから、なんでもかまいませぬ。まず自分が行きたいと思える高校を決めたいのです。そうすると勉強にも身が入ってきます。もちろん志望校は時間がたてば変わります。それでもいいのです。高校に対する関心・意識をもつことが重要なのです。

休みの日に高校の校門だけでいいので見に行きましよう。休みの日でも部活などで生徒は来ています。生徒の姿を見ればどんな高校かわかってくる。とにかく自分が行きたい高校を見つけ、その高校を好きになることが大切です。

中三で、受験勉強を本格的にしなければならぬ時期になって、なかなか勉強に身が入らない子は、志望校を決められないのも、その原因の一つです。こんな子は、自分の今の成績で行ける高校を選んでしまい、もう大丈夫と安心してしまっ、じりじりと点数が下がり、受験にも失敗してしまします。しかし、志望校を決め、その高校にどうしても入りたくて強く思っている子は、頑張ります。その思いが通じて、少し難しいと思う高校にも見事合格した子が、毎年何人かいます。

そんな子が塾に遊びに来てくれます。高校のテストで学年上位の点数を取ったと報告してくれました。頑張っている子は、必ず成績が伸びます。入試を通して、高校に入学してからも、この子は成績が伸びていったのでしよう。こんな塾の卒業生に会うと嬉しい限りです。

あけましておめでとうございます！

中学一年生のみなさんは、中学校のテストが、小学校のそれと大きく異なっていることは実感したと思います。コロナによる休校期間があり軌道に乗るのが遅くなってしまう子も中学のテスト形式はわかってきたと思います。勉強は、「しかられるからやる」「宿題だからやる」というものでなく、自分のためにやるという気持ちを持ちましよう。

受験生のみなさん！今できることを確実に！

反省と後悔

やったことを振り返るのが「反省」
やらなかったことを振り返るのが「後悔」

人間、前に進むためには、「反省」は必要ですが、「後悔」は入りませぬ。「もっとやっておけば・・・」といった後悔や「どうなるんだろう」といった不安は、今のみなさんに必要ありません。

それよりも、やったことを振り返り、今、自分に出来ることは何かを考え、それをひたすらやる。これにつきま。

今年の入試は三月三日です。コロナの関係でいつもの年より早まりました。入試まで熱く受験勉強に取り組みましよう。あきらめたら終わりです。

努力は、その努力をした人を決して裏切りませぬ。

絶対に、この春に志望校で桜を見るのが出来ます。

自主勉ノートの大きな誤解

小学生から始める自主勉ノートの正しい使い方

「できない人は『ノートづくり』にハマる」

参考文献 頭のよさはノートで決まる 斎藤孝 著

ノートをまじめにたくさん書いているのに、勉強が出来ない人がいます。ノートづくりは時間をかければよいというものではありません。ただ書いてあることをノートに書き写しているだけでは、手を使ってノートに書き写すことで、記憶に残った部分はあるかもしれませんが、効率が悪すぎます。ノートづくりにハマるのが、デキない人のパターンです。マジメな人が陥りやすいのが、これだ、つい作業を頑張ってしまう。

作業は「隠れ蓑」だ。

本来は、上達するためにやっているはずなのに、上達していないという問題に目をそむけてしまします。周囲からも、「頑張っているね」「勉強しているね」と言われるし、上達しなくても言い訳ができる気分になる。「作業」をしているときの脳は、貪欲さが無い。目と手を使い、「右から左へ受け流す」ような感じで全く頭に残っていない。

勉強が出来るようになりたいなら、頭を使って、問題とセットで答えを覚える。数学の文章題や理科の計算問題は、解き方(解法パターン)を覚えましよう。

自主勉ノートの宿題(ノートづくり)と、テストで点数を取るための勉強を別と考えている子がいます。それは間違いです。

自主勉ノートは、勉強が出来るようになるための、テストで高得点を取るための作業台です。ただ、書いてあることを写し書きするのではなく、「自分で考えたことを書く、覚えるために書く」このように正しく使いましよう。

自主勉ノートについては、これまでも何度もお伝えしてきました。斎藤氏が言われる上記の内容は、まさにその通りです。勉強した気分にはだけならぬでください。早く目を覚ましてください。

1月の予定

- 4日(月) 通常授業開始
- 9日(土) 中3冬期講習
- 10日(日) 中3第4回岐阜新聞学力テスト(塾生は歴史未来館にて)
- 11日(月) 成人の日 授業を行います
- 16日(土) 中3冬期講習
- 23日・30日(土) 中3入試対策講座

中学3年生は今月、実力テスト・岐阜新聞学力テストまた、1月下旬から2月初めにかけ私立高校の入試があります。テストの連続で気が許せませぬ。体には十分に気をつけてください。健康も実力のうちです。

公立高校の入試では、幅広い分野から満遍なく出題されます。特に理科・社会は、丁寧に復習し、覚えきれてなかったことは、しっかり覚えるようにして下さい。3月3日までの残り少ない、しかし、大切な2か月間を充実したものにして下さい。1日たりとも無駄にできません。

中学1年・2年生は、冬休みあけに実力テストがあります。また、学年末テストは2月上旬です。気を許すことなく頑張りましよう。